

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2008/08/18 駐在員：宮村 佐衣子

【スーパーサイエンスハイスクール高校生 その2】

8月9日から8月22日までミシガン州立大学等で科学研修を行うため、滋賀県立膳所高生ら16名の高校生が、ミシガン州を訪れました。

8月11日(火)には、ホストファミリーにそれぞれ事前に研究してきた内容をお知らせしようと、ミシガン州立大学で、英語でのプレゼンテーションが行われました。

生徒たちは4グループに分かれ、グループごとにプレゼンテーションが行われました。

いずれも琵琶湖が研究対象となっていますが、グループによって、研究のテーマが異なり、琵琶湖の成り立ちや固有種、外来魚について研究してきたグループもあれば、琵琶湖の水が、滋賀の人々に、いかに大切にされてきたか、暮らしの知恵というべき水の使われ方について、研究してきたグループもありました。

参加したホストファミリーからは、そのプレゼンテーションに非常に感激し、「これは素晴らしいプロジェクトだ。琵琶湖についてよく理解することができた。」とのコメントが寄せられました。

